



心

高幡会だより

こころ 59

2019.4



私達は、地域において必要とされる 病院・施設・事業所を目指します。



日本医療評価機構認定病院 大西病院 <http://www.oonishi-hp.or.jp/>

さくら

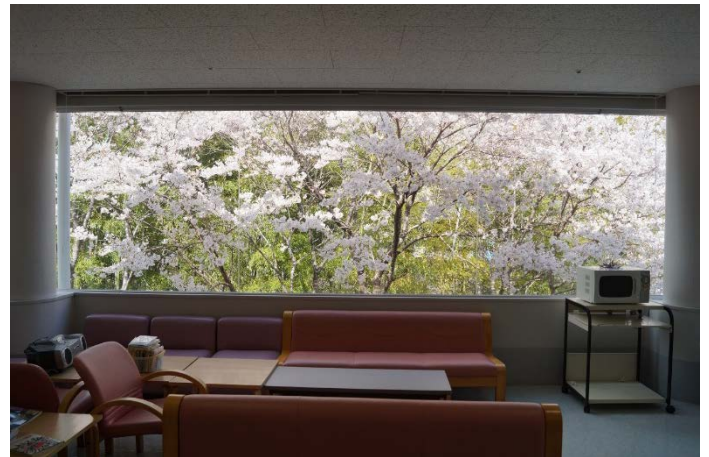


晴れやかな青空のもと、当院の新しい体制がスタートする4月1日、2階病棟ロビーから見える桜が咲きました。

当院は4月1日をもって療養病床47床を介護医療院に転換いたしました。

引き続き地域に密着した法人として、職員一同、力を合わせ一層努力してまいります。

皆様の変わらぬご指導、ご支援、ご協力を賜りますよう、宜しくお願い致します。



平成31年度 入職式



平成31年4月1日、高幡会の入職式が行われました。
本年度は、相談員1名、管理栄養士1名、介護1名の3人が新しく高幡会の仲間となりました。



辞令の交付の後、二日間の
研修会に入ります。



新入・中途採用職員研修会

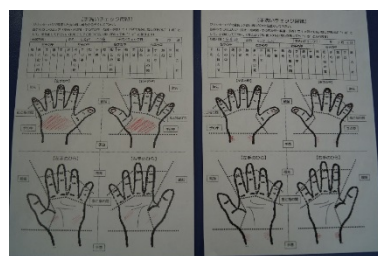
4月1日、2日の両日、高幡会と高幡福祉会の新入職員と中途入職者を対象とした研修会を実施しました。高幡会・高幡福祉会職員として守るべきこと、身に着けておくべきことなど、内容は多岐にわたり、座学から実技まで、内容の濃い二日間でした。

*就業規則や職業倫理、身だしなみや言葉遣いなどの接遇、各部署の案内などなど続きます。



*手洗いキットを使った手洗い実習

きちんと洗ったつもりでも洗い残しがある事を視覚的に知る事ができます。



*車いすの取り扱い実習



*コミュニケーションの取り方

グループ単位でコミュニケーションの取り方について勉強します。患者様・利用者様とのコミュニケーションはもとより、ご家族様や職員同士の情報伝達における意志疎通について模擬練習を通して学びます。



車いすを操作する人、車いすに乗る人を交互に体験します。

「簡単なようで意外と難しい」「移乗や操作のやり方を間違えると、骨折やはく離など事故につながる事がよくわかった」「実際に乗ってみるとスピード感があって怖い」

「段差などでは結構な衝撃がある」など体験して初めてわかる事も多かったようです。



*緊急時対応

施設内で患者様・利用者様などが倒れているところを発見したという想定で、緊急時における対処の仕方について訓練します。

＊防護具着脱方法および排泄物・嘔吐物の処理



防護衣の着脱方法について学びます。順番を間違えると自分自身が感染源に暴露してしまい感染を拡大させてしまう可能性があります。



嘔吐物、排泄物へのアプローチの仕方、処理の実技。



二日間の研修、みなさんお疲れ様でした。習ったこと学んだ事がこれからの業務に生かされますように。

新入職員紹介



相談員

伊井 優芽

高幡会の理念の基、目標達成に向けて努めていきます。また、相談員としての知識、技術を身につけて患者様とご家族、高幡会に必要とされる存在になりたいです。頑張りますので、どうぞ宜しくお願いいたします。



管理栄養士

中野 綾華

4月から管理栄養士として採用していただいた中野です。高幡会の一員としても管理栄養士としても成長できるよう、日々努力していきます。明るく元気に頑張りますのでこれからよろしくお願いたします。



介護

和田 祐紀

新社会人として一日一日を大切に過ごし、分からないことがあれば先輩方に聞き、一つでも多くのことを学びます。足を引っ張ることもあると思いますが、ご指導のほどよろしくお願いします。

大西病院 介護医療院開設のお知らせ

介護療養病床は、国の政策により 2024 年 3 月末で設置期限を迎えることとなります。それを踏まえて当院では、療養病床 47 床を 2019 年 4 月に介護医療院に転換しました。

介護医療院とは「医療の必要な要介護者の方々の長期療養・生活施設」として、2018 年 4 月より創設された新しい介護保険施設です。今後急速に増えていくことが予測される医療の必要な要介護高齢者の方々の生活を医療と介護で支える施設として、地域に貢献できるよう努めてまいります。

当院介護医療院では、利用者の方々の生活スタイルに配慮し、長期に療養生活を送るのにふさわしい、プライバシーの尊重やご家族・地域住民の方々との交流が可能となる環境を整えるとともに、日常的・継続的な医療を提供し、看取りやターミナルも支えます。

当院介護医療院が地域に皆様のご期待に応えられるよう、サービスの質の向上にさらなる努力を続けてまいりますので、今後ともご理解、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

生活・プライバシーに配慮



地域との交流



日常的な医療等にも対応



【お問い合わせ】
医療法人高幡会

大西病院 地域連携室

高岡郡四万十町古市町 6 番 1 2 号
電話 0880-22-1191

高齢者虐待防止研修会

平成 31 年 2 月 26 日（火）山田八重子先生をお招きし高齢者虐待防止の第 1 回目の研修会を実施しました。



山田先生は、
1970 年東大看護学校を卒業、東大病院に勤務。その後母校で教官として教鞭をとられました。
母校閉校後再び東大病院に戻り副婦長として勤務。看護師長として退官後、看護大学・介護施設で働きながら看護学生の教育にも携わり、現在に至っておられます。

医療法人高幡会では、平成 19 年 8 月～平成 24 年 8 月に大西病院の教育担当としてお迎えし、現在、社会福祉法人高幡福祉会の人材育成・教育担当としてご指導いただいております。

虐待にもさまざまなものがあり、普段何気なく言葉にしたり行っている事が、受ける側にとってみれば虐待であったりする事。虐待の内容とその具体例、そして認知症に対する理解不足が虐待の原因になりうる事など、これから月 1 回の予定で高齢者虐待について皆で学び高齢者・認知症の方に対する接し方のスキルアップに努めて参ります。



H31.3.19(水)

あけぼの通所リハビリ
デイサービス ひなた

おはぎバイキング



つぶあん、きなこ、黒ごま、さくら、よもぎの5種類の中から好きなものを選んでいただきました。



つぶあんが1番人気でした♪



次回も
おたのしみに!



免荷式歩行リフトが導入されました

平成 31 年 3 月 15 日、リハビリテーション科に免荷式リフト POPO (ポポ) が導入されたので紹介します。

POPO は、立位や歩行練習を安全に行うための機器です。

POPO は、全身状態が安定している患者様なら誰にでも使用する事が出来ます。

(ただし体重 100kg での方が対象となります)

膝や腰に痛みのある方や、脳卒中などで下肢に麻痺のある方は、立位・歩行が不安定で転倒に対する恐怖心も強く、リハビリに対する意欲も低下しがちです。

でも、POPO を使えば、転倒リスクが大幅に軽減するので安心して立位・歩行練習に取り組むことが出来ます。



使い方は簡単で、まずハーネスを患者様の骨盤～大腿に取り付けます。次にハーネスのリングを POPO のアームロックに引っ掛け、操作ボタンで上げ下げし、パネルで免荷量を確認します。後は患者様の状態に合わせて立位・歩行練習を行います。しかもひとりの療法士でも安全に行うことが出来るのです。

他の病院・施設における POPO を使用したリハビリの効果として、

- 『立位・歩行能力が向上した』
- 『安心して歩く練習ができる』
- 『リハビリの意欲が向上した』

等の報告がされています。

当院でも今後、多数の患者様に使用していき、立位・歩行能力の向上、意欲の向上を図り、日常生活活動が向上し在宅生活への復帰へつながっていくよう取り組んでいきます。





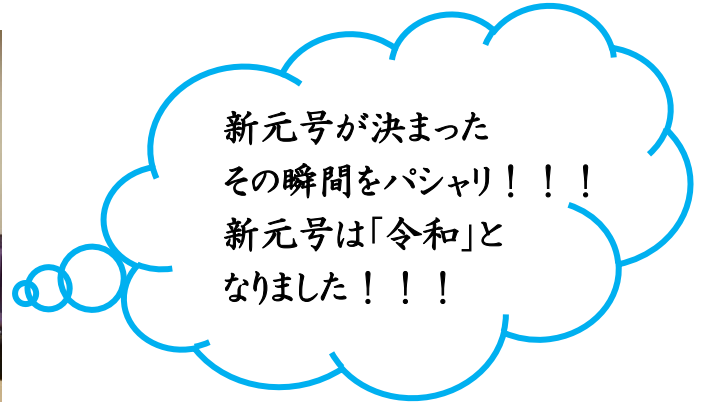
デイサービスひなただより



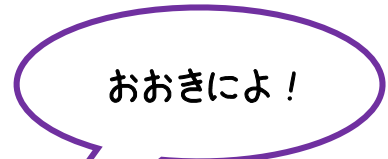
寒い寒い季節も終わり、暖かな日差しが降り注ぐ過ごしやすい季節となりました。
ひなたでもぼつぼつ厚手の上着から衣替えが始まりましたね。



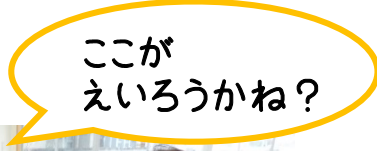
ひなたには仕事しの利用者様がたくさんいます。
みんなで協力して花見の壁面作りを作りました！！



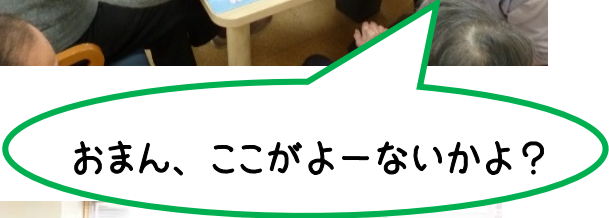
新元号が決まった
その瞬間をパシャリ！！
新元号は「令和」と
なりました！！



おおきによ！



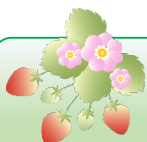
ここが
えいろうかね？



おまん、ここがよーないかよ？



記念撮影！



皆様からの「投稿」をお待ちしております。
病院へのご意見・ご質問、広報誌へのご感想
ご意見などをお寄せください。

〒786-0007
高知県高岡郡四万十町古市町6番12号
TEL.0880-22-1191 / FAX 0880-22-1250
✉ e-mail : info@oonishi-hp.or.jp